

福竜丸だより

都立・第五福竜丸展示館ニュース

(財) 第五福竜丸平和協会

〒136 東京都江東区夢の島3-2
都立・第五福竜丸展示館内
電話 (521) 8494

九・二三集会を成功させよう

78 世界大会ののちの最初の行動として

去る八月一日、二日の東京国際会議から八月五日、六日の広島大会、八月八日、九日の長崎大会に至る壮大なスケジュールでひらかれた七八原水禁世界大会は、きわめて幅広い市民団体や個人の参加によって、国内的にも国際的にも大きな成果をあげることができました。

前号の福竜丸だよりにおいても指摘されたが、この世界大会では、広島・長崎の被爆とともにビキニ事件における被災の真相が明らかにされ、とくにビキニ環礁などミクロネシア住民の被災とヒバクシャ問題が、正確にとりあげられました。

このことは、かつてない大きな成果でありましたが、その反面にいささか不満足な点もあります。それは、主として七八世界大会が、地婦連、被団協、宗教者集団など中央五団体のよびかけによって、足元から鳥がとび立つようなあわただしさでスタートし、十分な準備とくに事前の学習とか、意志統一がやゝ不足していたことに原因があるのです。

その結果、東京国際会議で提起された選択行動すら、広島・長崎では大衆討議にのぼらずに何らの行動提起が行われないまま

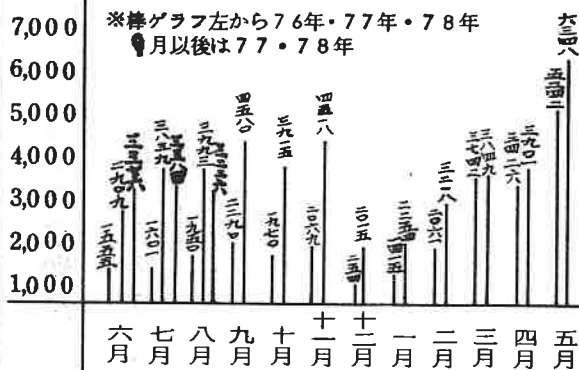
ま、大会は終りました。このことは、こうした世界大会としては異例のことでありましょう。ともあれ、世界大会では一定の合意ある行動スケジュールが採択されなかったのですから、大会後の行動についてはそれぞれの立場の団体や個人が各自にプランを見付け出さなければならぬことになったのです。

幸にして、私どもの平和協会は、秋の行動として、九・二三久保山愛吉・第五福竜丸追悼記念集会をひらくことを、七月の理事会において決定し、世界大会後に、直ちにその準備にとりかかっています。

私どもは、この追悼記念集会に総力を結集し、その成功のために努力することは、七八世界大会後の最初の行動として、きわめて適切であり、そこから真の統一をめざした原水禁運動が大きく前進するものと信じます。

来館者 3,226名
通算 84,586名
8月末現在

異常の酷暑によって、東京脱出組がふえ、都内の人口が激減した影響をうけて、さすがに八月分の前年比は多少減少していますが、しかし、八月中に三千二百名をこえ、通算で八万五千名に近づきました。



知事一行は、出迎えた広田重道専務理事の案内で場内を一周されたが、所どころで説明をうけ、終始にこやかな表情で熱心に視察され、やがて湾岸道路を経て帰途につかれた。

都知事が視察

にこやかに館内を一巡

八月二十九日午後三時、去る八月二十九日(火)午後、美濃部都知事は都建設局および港湾局のスタッフとともに夢の島公園一帯を視察されたがその途中、第五福竜丸展示館に三時三〇分に立寄られた。

著名な米哲学者サマビル博士ら 炎天のもとに来館・見学

「現代の哲学と政治」平和のための革命(何れも芝田進午先生訳岩波版)その他で知られているアメリカの哲学者ジョン・サマビル博士は、78世界大会に出席ののち、八月十二日(土)に武藤たけ雄法政大教授のご案内で展示館を訪れました。かねて東京国際会議で顔なじみの広田専務理事に出迎えられた同博士は、カーター米大統領の核先制攻撃論にたいする批判と現実の核兵器廃絶についての意見をめぐり広田専務と隔意な

い意見交換をしたのち、展示館内を見学しました。

サ博士は広田専務の説明にきき入り、時々、質問を混えて熱心に見て歩きましたが核兵器廃絶と平和教育の立場から展示館の果している役割が非常に大きなものがあると強調され、広田専務をはじめ館内の係員を暖かく激励されました。

サ博士は、アメリカに戻った展示館の存在を宣伝することを約束されて辞去されました。

編集後記

◇酷暑とさわがれ、果しない暑さとたたかった八月が、悪夢のように終ると、たちまち秋風が夢の島周辺に吹きわたたり、「目にも見えず渡ろう秋は」という感慨がひとしおです。
◇八月は、上旬にアメリカの著名な哲学者ジョン・サマビル先生のご来館を迎え、月末には美濃部都知事のご視察をうけたことに示されたように、多彩な一ヶ月でした。
◇残念なことは、異常の旱天による水不足から、周辺の草木や

芝が枯れて、見る目も痛ましい状態となり、来観者の数も昨年と比べると、いささか落ちたことでした。
◇それにも拘らずノート片手に熱心にメモをとる学童、生徒の姿もふえ、その子どもたちの背後にある平和教育を支えている先生方の姿が尊いものに思われ、敬意を表します。
◇有事立法そのほか何か血なまぐさい話題が街に横行しているきょう、このごろでは、わが展示館の使命も重大と、みんな緊張した毎日を送っています。

追悼記念集会

23 久保山愛吉
第五福竜丸
九月二十三日(祭) 午前十一時
江東区夢の島
都立・第五福竜丸展示館まえ
久保山記念碑広場
道順 地下鉄(東西線)東陽町下車
都バセ(新木場行)夢の島下車二分

主催 (財)第五福竜丸平和協会
連絡 (521) 8494 番

九・二三近づき、マスコミの報道はなやか

九・二三の久保山愛吉追悼集会、(静岡県焼津、東京夢の島)の近づくにつれ、ビキニ事件についてのマスコミの報道がさかんになっています。

九月七日夜七時三〇分から日本テレビでは『驚異の世界―恐怖の放射能原爆の島ビキニの最

後(前)を放映、なお後編は九月十四日に放映の予定となっています。

また、朝日新聞九月七日夕刊で『千キロ四八時間の旅―ビキニ島民、キリー島着』を報道しています。

避難したビキニ島民その果しない苦痛と不安

ビキニ水爆実験による残存放射能の恐怖を逃れてビキニ島から移住船三隻で運ばれた一四五名の島民は、九月二日午後、疎開先のキリー島に到着、ほとんどが同日夕刻までに下船、新家屋に落ち着きました。

しかし、二家族十九名は下船を強く拒否したため、マシーナル諸島の行政の中心、マジエロ島に仮収容されることとなり、五日までに同島に送られました。キリー島に上陸した避難民は同島民の暖かい歓迎のうちに新

居に落ち着きましたが、キリー

島は面積約二平方キロでビキニ島の半分にも満たない小さな島でこんどの移住で五三十名となり、島民のなかには、キリー島の狭いこと、ヤシ、パンの木など自然の食料が不十分であること、礁湖がないため荒天の続く冬季には食料運搬船の出入りができないことなどを挙げて不安を訴えるものも多くみられました。

ビキニ島民の苦しみと不安はどこまで続くのでしょうか。

(朝日新聞九月七日夕刊『千キロ四八時間の旅』から)

ハトの声

この欄への読者の自由な投稿を歓迎。
 四百字以内、住所・氏名明記のこと。(紙上匿名は自由)

喫茶店での平和のつどい
 川島とき子

ことしの世界大会の広島集會に参加した代表が、口をきわめて感動したと報告しているのは八月五日の問題別集會の被爆の

実相を語り聞くつどいです。これは日本被団協の行宗さんらが計画したもので、百名の参加者を見込んで、喫茶店でひらいたのですが、参加者はナンと五百名となり、喫茶店側はテンテコ舞い、おかげで熱気あふれる集りとなったのです。

とかく平和や原水禁の集りはドライになり勝ちなのに、こうした企画は、将来にわたって参考になると思います。

寄贈された

松本金寿先生の演説草稿

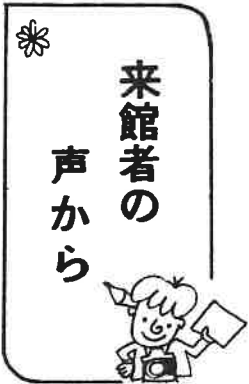
去る七月三〇日から八月五日まで、西ドイツのムーニヒでひらかれた第一九回応用心理学国際会議に出席された科学者の平和意識に関する研究委員会の松

本金寿先生は、同会議で行った演説の草稿「日本学術会議による平和のための勧告にかんする」日本の神学者と心理学者の平和のための意見」について「英

文」を平和協会のために寄贈されました。

貴重な問題提起を行っているこの演説については、いづれ機をみてご紹介したいと思っておりますが、詳細は日本の資料を英訳してある労作であります。

ご希望の向きは、世田谷区駒沢五―一九―一五松本文庫事務所にお問合せください。



来館者の声から

仕事で近くを通りかかりましたので寄りました。

広島・長崎の資料館の時と同様、大きな恐りを持って見ました。

久保山さんの死因に対し、あまりに卑劣なデマが流されている今日、一人でも多くの人にこれを見せ、原水爆に対し、新たな怒りを燃やすことが必要と思

われませす。

無記名

原爆の恐しさが身にしみた感じが、

広島は原爆の一千倍というビキニ水爆!! どんな力なのか... 考えただけでもこわくなる。本当にいやなことだと思ふ。

あと、船の中の様子がよくわかった。とてもみすばらしく、悲しそうに思えた。

ベットがもう少し大きければいいのにとつくづく感じた。

世界平和の為に日本において第五福竜丸を保存したことはきわめて重要な意味があると思

深沢

生々しい原爆の恐しさを感じさせられました。

又、入場無料ということですが、低料金でも入場料をとり、その資金を平和運動のために役立てたら良いと思ひました。

無記名

我々は、はるばる印旛沼からこの第五福竜丸を見学にやってきました。

館内のパネルや航海日誌等、そのころの様子が生々しく感じられました。

科学の進歩が人間に不幸を与えてしまうような気がします。

草下亜麗

「生きる」「ヒロシマ」「第五福竜丸」を活用しよう!

独立映画センター

〒105 港区新橋3-16-2 太洋ビル 432-8631

印刷についてのご用命は

(有) 陽光堂印刷へ

港区新橋5-21-5 今成ビル
 電話 (431) 6989 (代)